

教 育 業 績

【併任等】

平成 18 年(2006) 国立大学法人東京大学大学院農学生命科学研究科兼任教員(助教授：H19
～准教授)(連携併任)

【非常勤講師等】

平成 18 年(2006) 非常勤講師 東京工業大学(シリーズの分担)
平成 18 年(2006) 法政大学人間環境学部人間環境セミナー講師(シリーズの分担)
平成 17 年(2005) 立教大学社会学部非常勤講師(環境のデータ解析)
平成 14 年(2002)～平成 16 年(2004) 龍谷大学経済学部 非常勤講師(環境政策論研究)
平成 5 年(1993)～平成 11 年(1999) 龍谷大学経済学部 非常勤講師(環境政策学)

【その他の教育活動】

平成 17,18 年(2005,2006)公正取引委員会中堅係長研修講師
平成 17 年(2005) 中京大学教養部特別講義
平成 17 年(2005) 武蔵大学教養部特別講義
平成 17 年(2005)4 月～平成 18 年(2006)2 月 筑波大学学位論文審査委員会委員(副査)と
して環境科学科修士課程学生指導
平成 14 年(2002)8 月～平成 15 年(2003)2 月 京都大学地球環境学堂修士 1 年生研修受け入
れおよび研修指導

学会等

【所属学会および役員歴】

農村計画学会

学会誌編集委員長（平成 18 年度(2006)～平成 19 年度(2007)）

理事・編集担当（平成 14(2006)～17 年度(2006)）

理事・総務担当（平成 11(1999)～13 年度(2001)）

編集委員会委員（平成 4(1993)～10 年度(1998)）

評議員（平成 20 年度(2008)～現在）

村落研究学会

理事（平成 8(1997)～10 年(1999)度）（平成 20 年度(2008)～現在）

村落研究ジャーナル編集長（平成 20 年度(2008)～現在）

村落研究ジャーナル副編集長（平成 18 年度(2006)～平成 19 年度(2007)）

村落研究ジャーナル編集委員（平成 8(1997)～10 年(1999)度、
平成 14(2002)～17(2006)年度）

環境経済政策学会

理事（平成 18 年度～現在）

環境科学会

渉外・広報委員会委員・幹事（平成 6～7 年度）

環境社会学会

国際交流委員会委員(平成 14～16 年度)

第 19 期日本学術会議農村計画研究連絡委員会

委員・幹事(平成 15～17 年度)

日本 LCA 学会（ジャーナル編集委員）

造園学会（評議員）

日本農業経済学会

日本リスク学会（Japan section of Society of Risk Analysis）

日本社会学会

科学技術論社会学会

エネルギー資源学会

American Sociological Association

International Sociological Association (RC24 Environment and Society)

Society of Risk Analysis

【論文校閲を務めた学術雑誌】

農村計画学会誌(農村計画学会)

土木学会論文集（土木学会）

村落研究ジャーナル（村落研究学会）

環境社会学研究（環境社会学会）

都市計画学会論文集（都市計画学会）

造園学会論文集（造園計画学会）

土木学会論文集（土木学会）

International Symposium on City Planning 2005

【審査員等（現在、審査に関わっているものは除く）】

（独）科学技術振興機構シーズ発掘試験採択課題 審査員

（独）科学技術振興機構シーズ発掘試験採択課題 審査員

（独）日本学術振興会科学研究費審査員

【表彰等】

平成 14 年(2002) 環境科学会 2002 年奨励賞

平成 7 年(1995) 農村計画学会 1995 年奨励賞

平成元年(1990) 日本オペレーションズリサーチ学会奨励賞（内藤、森田と連名）

【国際機関・国際研究プログラムへの参画】

平成 18 年(2006)～現在 Task Force on Sustainable Lifestyles（スウェーデン政府および国連環境計画 D T I E）

平成 16 年(2004) T DAT(The Day After Tomorrow) project プロジェクト・メンバー(ドイツ・ポツダム気候変動研究所 Fritz Reusswig)

平成 14 年(2002)～16 年(2004) Research on Sustainable Utilization of Environmental Resources based on Local/Indigenous Knowledge (LINK) as a part of Research on Innovative and Strategic Policy Options (RISPO) under the framework of Asia-Pacific Environmental Innovation Strategy Project (APEIS) プロジェクト・メンバー(事務局 ; IGES)

平成 10 年(1998)～15 年(2003) カーネギーカウンスル（アメリカ）環境政策と価値観研究チーム日本コーディネーター

平成 4 年(1992)～現在 GOES(地球規模の環境調査 Global Environmental Survey) エグゼクティブ委員会メンバー